

第2回 佐藤克彦バリトン・リサイタル

2020年 3月30日

open 18:00 start 18:30

パトリア日田 小ホール

Sato Katsuhiko
Baritone
Recital
in Kita
vol.2

全席自由 ※上記学費無料(観覧券あり)

一般 2,000円 学生 1,000円

チケット取り扱い

シミズ楽器/パトリア日田

SATO KATSUHIKO
BARITONE RECITAL

出演
佐藤克彦 *baritone*
渡邊智道 *piano*

曲目

荒城の月・花 (渡邊大郎)

歌曲集〈沙羅〉(全曲) (信時潔)

歌劇〈愛の妙薬〉より「気取ったパリスのように」(ドニゼッティ)

歌劇〈ドン・カルロ〉より「最期の日が来た...私は死にます」(ヴェルディ)

※ 当日は変更になる場合がございます。

佐藤克彦 バリトン・リサイタル

Sato Katsuhiko baritone Recital



baritone
バリトン Katsuhiko Sato
佐藤克彦

profile

大分県日田市出身。大分県立芸術緑丘高等学校音楽科ピアノ専攻、及び大分県立芸術文化短期大学音楽科声楽コースを共に首席で卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時に同声会賞を受賞。第17回別府アルゲリッチ音楽祭「大分県出身若手演奏家コンサート」に芸短大推薦枠にて出演。3歳よりピアノを始め、19歳で正式に声楽へと転向。ピアノを斎藤恵、宮添(杉目)奈央子、砂原悟の各氏に、声楽を宮本修、行天祥晃、甲斐榮次郎、持木弘の各氏に師事。現在、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻1年次に在籍。



piano
ピアノ Tomonaki Watanabe
渡邊智道

profile

大分県別府市出身。ピアニスト・作曲家・作詞家。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。2009年フッベル鳥栖ピアノコンクール第1位、並びに月光賞受賞。日本音楽コンクール・ピアノ部門において第3位入賞。各地で独奏者、室内楽奏者、伴奏者として活動を展開すると同時に作詞、作曲、歌唱、文筆、脚本執筆なども行う。雁部一浩氏(作曲家・ピアニスト)を代表とする「ピアノ芸術研究会」にて幹事・講師も務め、往年の巨匠達が体現していた真の芸術としてのピアノ奏法、響の在り方の追求、復活、伝承を求めて活動。1887年製ニューヨークスタインウェイ・ローズウッドを使用して録音に臨んだデビューアルバムが2019年発売。

アクセス Access

バトリア日田 小ホール

大分県日田市三本松一丁目8番11号

- JR久大本線利用の場合(JR日田駅から徒歩約7分)
- 高速バス利用の場合(日田バスセンターから徒歩約7分)
- 市内循環バス(ひたはしり号)ご利用の場合「バトリア前」から下車すぐ
- 駐車場は、周辺に施設駐車場と市営駐車場がありますが、収容台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●問い合わせ 080-2712-8052(佐藤)
satokatsuhiko.recital.3.30@gmail.com

